

所沢市立椿峰小学校 学校だより



つばき

＜学校教育目標＞
心身共に健康な子
「明るい子」
「がんばる子」
「やさしい子」

平成29年2月1日

科学的根拠に基づく子育て

校長 菅野昌司

昨年都内に行った折、途中立ち寄った本屋で気になるタイトルの本を見つけました。『学力』の「経済学」というタイトルで、著者は慶應義塾大学総合政策学部准教授で教育経済学者の中室牧子さんです。「教育経済学」という言葉もそうですが、「子どもを“ご褒美”で釣ってはいけないのか?」「勉強”は本当にそんなに大切なのか?」というキャッチコピーが興味深く、購入をしました。中室さんは、「林先生が驚く初耳学」にも何度か出演し、著書も22万部以上のベストセラーになっていますので、保護者の皆さんの中にもご存知の方がいるのではと思います。

著書の中では、様々な調査・実験等の科学的根拠に基づき、教育的効果を検証しています。皆さんも、「〇〇ができたなら〇〇を買ってあげる」というように、子どもに何かをさせたいときご褒美で釣ることはよくあることだと思います。私自身、自分の子どもにそのようなことを言うことはありますし、教員も「〇〇が合格したらシールや賞状をあげます」等よく使う手ではあります。それに対し、「褒美を与えてしまうと、ご褒美がないとやらない子になってしまう」と反対の考えもあります。

ハーバード大学のフライヤー教授が、ご褒美と学力の因果関係を検証する実験を行い、「テストでよい点を取ればご褒美」と「本を1冊読んだらご褒美」の2つのグループの子どもたちについて学力テストの結果を検証したところ、どちらも子どもたちは同じように意欲的だったが、後者の方が学力の上昇が顕著で、意外にも前者は全く改善しなかったそうです。なぜ、このような意外な結果になったか、後者はご褒美をもらうためにやるのが明確であるのに対し、前者はテストで良い点を取るため何をすればよいか分からないために、やる気はあっても改善が見られなかったと分析されています。前者が学力を上げるためには、方法を教え導いてあげる人が必要だと述べられています。「今度の漢字テストで90点以上をとるために、テスト範囲の漢字を5回ずつ練習すればご褒美をあげる」のように具体的にすべきことが明確な目標の方が効果があるということです。

もうひとつ、褒めることについて。子どもを褒めるときには、もともとの能力でなく、具体的に達成した内容をあげ褒めることが重要だということです。これについても検証実験が行われ、実施したテストの結果、「頭がいいね」と能力を褒めた子どもと「よく頑張ったね」と努力をほめた子どもでは、後者の方が難易度を上げた2回目以降のテストでも粘り強く取り組むことができるという結果になったそうです。前者の場合は、悪い点を取ってしまうと自分に能力がないとあきらめ、やる気をなくし、2回目以降改善しない傾向にあり、一方、後者は自分の努力が足りなかったと、頑張り続けることで向上につながっていくという結果だったそうです。つまり、子どもを褒めるのは、「頭がいいのだから、やればできるんだよ」と能力を褒めるよりも、「今日は1時間勉強を頑張ったんだね」と、過程や達成した内容を具体的に褒めることが効果があるということです。

学校の普段の授業において、教師は、具体的な目標を示すこと、具体的に褒め、評価することを意識し取り組んでいます。

もちろん、この子育ての考え方は人によってとらえ方は違うと思いますが、教育経済学という、データに基づく子育て論ですので、参考になることも多いかと思います。興味を持たれた方は、読んでみるのもいいかもしれません。



2月の行事予定

日	曜	朝	行 事
1	水	読書	避難訓練(2校時)
2	木	お話	委員会⑩
3	金	自習	新入児童保護者説明会 市内給食展(柳瀬まちづくりセンター)
4	土		サタデースクール(英語/囲碁・将棋) 市内給食展(柳瀬まちづくりセンター)
5	日		こども「とうきち」将棋大会(市役所)
6	月	読書	上山口中学校区朝のあいさつ運動 読み聞かせ(3・4年)
7	火	除草	
8	水	読書	ありがとうの会(1年:4校時~給食)
9	木	自習	社会科見学(3年:山口民俗資料館) クラブ⑩
10	金	体朝	
11	土		建国記念の日
12	日		(7区自治会囲碁・将棋 9:00~12:00) (ボランティア室)
13	月	読書	読み聞かせ(5・6年)
14	火	自習	3年社会科昔体験9:00(雨天2/21)
15	水	読書	
16	木	音朝	クラブ⑩
17	金	自習	たてわり班活動(ありがとうの会) カメリアコーラス 15:45 (上山口中新入生保護者会)
18	土		サタデースクール(英語/囲碁・将棋)
19	日		市内駅伝大会(航空公園)9:00
20	月	読書	読み聞かせ(1・2年) PtA運営委員会10:00
21	火	自習	
22	水	読書	
23	木	児朝	6年生を送る会 クラブ⑩(最終)
24	金	自習	
25	土		サタデースクール(写真セラピー③)
26	日		(7区自治会囲碁・将棋 9:00~12:00) (ボランティア室)
27	月	読書	読み聞かせ(3・4年)
28	火	自習	授業参観・懇談会(1・6年)
1	水	読書	授業参観・懇談会(3・5年) 学校評議員会
2	木	お話	委員会⑪(最終)6年薬物乱用防止教室(5校 時:つばきホール)
3	金	自習	授業参観・懇談会(2・4年) 上山口中一日入学(6年)

一斉下校



3学期の始業式の1月10日(火)に通学班会議・一斉下校を校庭で行いました。全体指導後、担当教師と班長、班員での話し合いが行われました。安全な登下校のための学校での重要な行事です。

冬の体力づくり



冬の体力づくりとして、体育朝会での朝マラソンや大縄大会の取組を行っています。健康観察後、全校児童が校庭のトラックを音楽に合わせて走ります。自分のペースを守ってがんばっています。また、クラスごとに時間を決めて、大縄とびをします。記録は、昇降口に掲示されます。休み時間に教師も一緒になって、練習するクラスもあります。

6年生も、あと2か月で卒業です。

1月から3月は、どの学年も進級・卒業に向けて様々な取組が行われます。とりわけ6年生は小学校最後の時期ですので、学年のまとめと中学生になる準備で大忙しです。残りの一日一日を大切に、立派な中学生になってください。

<上山口中学校の先生が出前授業 1/23
<校長先生との会食会> 1~2月
<縦割り活動「ありがとうの会」> 2/17
<6年生を送る会をしよう> 2/23
<警察官による薬物乱用防止教室> 3/ 2
<上山口中学校へ一日入学> 3/ 3
<通学班長引き継ぎ一斉下校> 3/ 6
<6年生が感謝の会を催す> 3/10
<学校のために奉仕作業> 3/15
<卒業証書授与式・門出式> 3/23
卒業は、もうすぐそこに。